

東京外国語大学
21世紀COEプログラム「史資料ハブ地域文化研究拠点」
平成17年度ポスト・ドクター研究員募集要項

東京外国語大学
(平成17年1月)

ポスト・ドクター研究員は、本拠点の中核を担う研究者であり、事業担当者として、自らの専門性を生かし、史資料収集-研究班単位での企画や事業および研究を日常的に遂行するものとします。

同時に、複数にわたる班の横断的な研究・調査にも協力し、また、本拠点に関わる大学院生等のリーダーとしての役割も担います。

1. 応募資格

(1) 以下の条件を全て満たす者としてします。

a. 専門分野が本拠点の趣旨に合致していること。

具体的には、アジア・アフリカの人文・社会科学の諸分野(歴史学・文化人類学・社会学・経済学など)で、特にアジア・アフリカ諸言語で書かれた史資料に基づく、優れた研究実績を有し、領域横断的な研究を志している者。日本研究は排除しないが、アジア・アフリカ地域との比較の観点を重視します。

b. 博士の学位を有し、常勤の職に就いていない者。

(2) 以下に該当する者は対象になり得ません。

a. (独)日本学術振興会の特別研究員

b. 学位取得が応募時点で見込の場合

(3) その他

a. 国籍は不問です。

b. 本研究員として過去に採用された者も対象になり得ます。

2. 勤務条件

(1) 本学非常勤職員就業規則および給与規程の定めるところによります。

(2) 勤務は、原則として週28時間以下です。

(3) 給与は、時給1,800円程度です。給与の他に通勤手当を支給します。

(4) 雇用は本年度限りとし、雇用保険への加入は行えません。

(5) 拠点形成活動上やむを得ない場合には、雇用期間中であっても、雇用を打ち切ることがあります。

3. 募集人数 若干名

4. 提出手続

(1) 提出書類は、下記担当宛に書留郵便で提出してください。

(2) 締切日時は、平成17年2月14日(月曜日)15時必着とします。封筒に『史資料ハブ地域文化研究拠点ポスト・ドクター研究員応募書類在中』と朱書きしてください。

5. 選考方法

(1) 書類審査ののち面接(平成17年2月25日に本学にて実施予定)

(2) 面接については平成17年2月21日~23日に連絡予定です。

(3) 面接のための旅費は支給しません。

6. 選考結果通知 平成17年3月上旬(予定)

7. 採用予定年月日 平成17年4月1日

8. 提出書類

- (1) 履歴書(市販横書き用紙に準じているもの、写真貼付)
- (2) 主要研究業績一覧
- (3) 主要論文等 3 点(うち、博士論文を含む。コピー可、返却しません)
- (4) 研究経験及び拠点での活動に関する研究計画書(2,000 字以内で具体的かつ簡潔に記入してください)

9. 担当

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1 東京外国語大学 研究協力課 研究協力係

TEL: 042-330-5593 E-mail: coe-kenkyuin2005@tufs.ac.jp

(拠点 HP) <http://www.tufs.ac.jp/21coe/area/>